

スチール缶入り商品を ご購入のお客様へ

対象商品：各種粉ミルク缶、液体ミルク缶

雪印ビーンスタークonlineサービスセンターに寄せられた、よくあるお問い合わせをご紹介します。

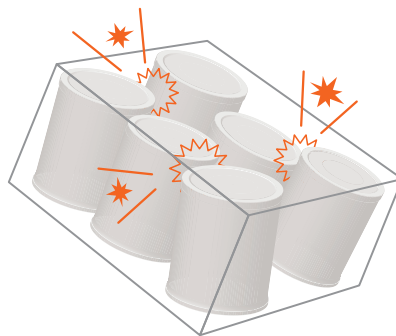
◎ お問い合わせ内容

『手元に届いた段ボール箱を開けて中の商品を取り出してみると、段ボール箱には異常がないのに、商品が凹んで（へこんで）いた』

せっかく注文した商品なのに凹んでいると残念な気持ちになってしまいますよね。どのような原因があるのでしょうか？

まず、出荷前には、商品に不具合（キズや破損）が無いことを確認した上で発送をしております。

次に、どのような場合に凹みが生じるのか、発送実験を行って確かめてみました。すると、輸送中に、段ボール箱に入った状態で外部から強い衝撃や圧力が加わると、段ボール箱に異常がなくても、中の商品が凹んでしまうことがわかりました。また、複数の商品が入っている場合は、中で商品同士がぶつかって連鎖的に凹みが発生することがあることもわかりました。



このように、出荷前にしっかり梱包を行っていても、輸送の間にかかる偶発的な衝撃や圧力のため、出荷前の状態のままでお手元に届かないことが稀にあります。

商品が凹んでしまっても、中身に影響がなければ、もちろんお使いいただくことが可能です。

では、中身への影響は、どのように見分けることができるのでしょうか。商品ごとにご説明いたします。

商品ごとの見分け方は裏面へ

前提として、粉ミルク缶および液体ミルク缶は、ともにスチールでできており、とても丈夫で、外からの衝撃によく耐え、少しの凹みでは中身に影響を与えることはありません。

粉ミルク缶

未開封の缶は、粉ミルクの酸化防止のために窒素置換され、アルミシールで密封されています。このアルミシールが剥がれていなければ、缶が凹んでいたとしても密封性は保たれていますので、粉ミルク自体には問題はございません。
アルミシールが剥がれていたり、右のイラストの様にフタ(外側の半透明のフタ)が閉まらない、フタと胴体部の接合部が曲がっていたりする場合は、密封性が保たれていない可能性があります。その際には、ご使用を控えてください。



中身に影響がある商品イメージ

液体ミルク缶

缶の側面(商品名や使い方が記載してある、缶の胴体部分)や底面が凹んでいる場合でも、注ぎ口部分に異常がなければ品質に問題はありません。
一方、右のイラストの様に缶の上部のプルトップ(指や爪で引っ張るところ)と、注ぎ口のところは、缶の側面や底面に比べると弱い箇所ですので、その箇所が凹んでいる場合は、ご使用を控えてください



中身に影響がある商品イメージ

外観に不具合のない商品のお届けの実現を目指しておりますが、どうしても100%にはなりません。お受け取りいただいたお客様におかれましては、少しでも傷がついていれば「中身が大丈夫か」と心配される方もいらっしゃるかと思います。

このお知らせは、お届けした商品に関するご不安が少しでも少なくなれば…という思いで、作成いたしました。

これからも安心してお使いいただける商品をお届けしてまいりますので、雪印ビーンスターク株式会社および雪印ビーンスタークonlineをご愛顧いただきますようお願いいたします。

雪印ビーンスターク株式会社
雪印ビーンスタークonline

【お問い合わせ先】雪印ビーンスタークonlineでのご注文およびご購入後のお問い合わせ

雪印ビーンスタークonline サービスセンター

フリーダイヤル：**0120-103-369** 受付時間 10:00～17:00

(土曜・日曜・祝日、年末年始および弊社の定める休日を除く)※電話受付時間は変更となる場合があります。

メール：beanstalk_online@takeda-prn.co.jp

商品自体(中身など)に関するお気づきの点についてのお問い合わせは、商品記載のお客様センターへご連絡いただきますようお願い申し上げます。